

第1学年 国語科学習指導案

日時 平成27年 9月18日(金) 5校時
児童 男7名 女12名 計19名
指導者 千葉 範子

- 1 単元名 いきもののひみつをおしえます
教材名 「うみのかくれんぼ」(光村図書 1年上)
補助学習材 「しぜんにタッチ! うみのかくれんぼ」 ひさかたチャイルド 他

<主となる指導事項>

◎時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと
【C 読むこと イ】

<付けたい力>

写真と文とを照応させながら、事柄の順序に気を付けて内容を
とらえて読む力

<単元を貫く言語活動>

事柄の順序に気を付けて読む力
を付けるために「いきものかくれ
んぼカード」を作り、友だちに紹
介する

2 単元について

(1) 児童について

これまでの「読むこと」の学習として、既習の物語文と比べながら説明的な文章教材「くちばし」を読み、「問い」と「答え」という説明的な文章の基本的な文章構成をつかんで、くちばしの形と食べ方の関係を挿絵や写真と文章とを結びつけながら読む学習をしてきている。また、「書くこと」の学習として、「おおきくなった」では観察したことを記録文に書いたり、「すきなことなめに」「こんなことをしたよ」では語と語のつながりに気を付けて身近なことや経験したことを文章や日記に書いたりする学習を行ってきた。学習材を読んだ後に表現する活動としては、「くちばし」の学習で、図鑑や科学読み物から調べた動物のひみつを絵と文でまとめて紹介し合う活動をしてきた。これらの学習を通して、順序に沿って内容の大体を読み取ることができるようになってきた。自分の知りたいことを本や図鑑から探したそうとする態度が身に付いてきているが、読むことに時間がかかったり、伝えたいことにつながる情報を選んで読んだりすることに課題が残った。

日常においては、国語への興味や関心をもって学習する児童が多い。毎日の家庭学習で音読や読書に取り組み、まとまりを意識して読めるようになってきている。また、読書については、隙間時間に本を開く習慣が付いてきており、友だちと交流しながら読む姿も見られる。始めは偏りがあつた本選びも、授業で取り入れた読書のおかげで幅が広がってきている。

そこで、本単元では、写真を手がかりに見つけたことと文章を照合し、説明の言葉に着目して順序良く読む学習を通して、「問い」「答え」「答え」「答え」の説明形式を知らせていく。また、説明されている事柄を正しく読み取ったかどうかを確かめる(学びをいかす)ために「いきものかくれんぼカード」をつくり、友達に説明する活動を取り入れていく。その際、図鑑や科学的読み物から必要な情報を選べるように、段階を追って読書をしながら図書の活用の仕方を身に付けさせていく。学習材で身に付けた読む力を生かして「いきものかくれかたのひみつ」を、友だちに伝えるという楽しさも味わわせたい。

(2) 教材について

本単元の教材文「うみのかくれんぼ」は、海のいきものについて問答形式でわかりやすく説明されているので、興味や好奇心をもって読み進められる教材である。「問い」と「答え」という基本文型で書かれているため、内容が理解しやすい。また、3枚の写真が文章に合わせて事柄の順序に沿って並んでいて、より効果的に使われている。順序に気を付けて読む力を育てるのに適している。児童に説明的な文章を読むことの楽しさを味わわせるとともに、図鑑や本を調べて表現する学習活動につなげることのできる教材である。

(3) 指導について

本単元を貫く言語活動として、写真と文とを照応させながら生きものの特徴を押さえ、かくれかたのひみつを書いて紹介する活動を位置づけた。読んでわかった事柄を自分の言葉で再構成して順序良く説明できるよう

に、図鑑や科学読み物から、伝えたいことにつながる情報を取り出していく。いきもののひみつを紹介する活動は、児童が意欲をもち、事柄の順序に気を付けて読む力を付けることのできる言語活動である。

<付けたい力>を身に付け、第三次の言語活動で自分の学びを生かすために、以下の指導をする。

第一次では、教師の作成したいきものクイズを楽しんだ後、自分もいきものはかせになり「いきものかくれんぼカードを使って紹介する」という目的意識をもたせる。

第二次では、教材「うみのかくれんぼ」の全文を読んで「問い－答え－答え－答え」（列挙）という形式になっていることをつかませる。そして、写真と文章とを照応させながら、それぞれのいきものがかくれる場所やいきものの体の特徴、かくれかたのひみつを見つけさせる。また、授業と並行して読み進めた図鑑や科学読み物から、いきものかくれんぼカード作りに必要な情報収集の仕方を学んでいく。

第三次では、図鑑や科学読み物を読んでわかったことを、事柄の順序に気をつけながらまとめていく。まとめた「いきものかくれんぼカード」を使っていきもののひみつを友だちに知らせて交流を図り、学習をふりかえる。

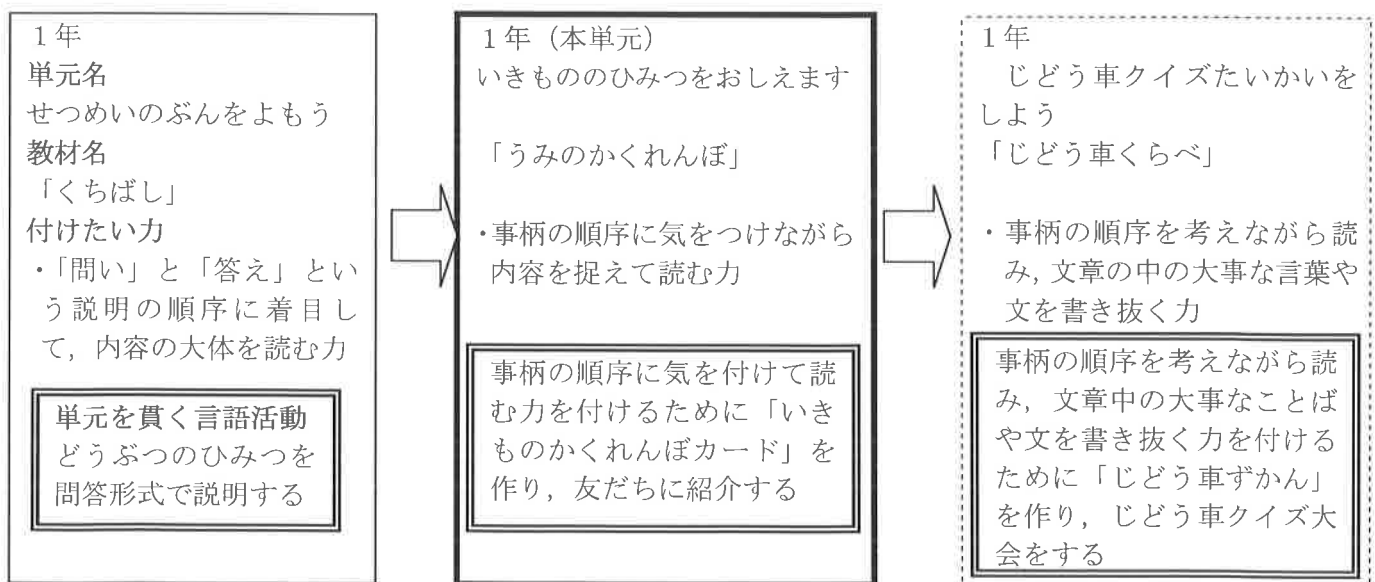
3 単元の指導目標

	指導目標
関心・意欲・態度	・説明文や図鑑・科学的読み物を進んで読み、いきもののひみつを書いて紹介しようとする。
読むこと	・事柄の順序を考えながら内容の大体を読むことができる。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	・主語と述語の関係や、漢字の読み方に注意して文章を読むことができる。

4 単元の評価規準

	評価規準
国語への関心・意欲・態度	・説明文や図鑑・科学読み物を進んで読み、「いきものかくれんぼカード」を書いて紹介しようとしている。
読む能力	・「問い」に対応して、説明する事柄が順序良く構成されていることを捉えて、内容の大体を読んでいる。 (イ)
言語についての知識・理解・技能	・文の中における主語と述語の関係や、漢字の読み方に注意して内容を読んでいる。 (イ(カ) ウ(イ))

5 系統的な学習の流れ



6 単元構想 (全8時間)

次	時間	ねらい ・ 主な学習活動	評価規準	指導上の留意点
第1次	①	<p>「いきものかくれんぼカード」を作る目的と、単元の見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> かくれんぼや、いきものを見つけた経験について話し合う。 映像や絵本の中からかくれているいきものを見つけ、いきものの隠れ方に興味をもつ。 	<p>【関】「かくれんぼカード」を作るという目的意識をもち、説明文を進んで読もうとしている。 [観察・発表]</p>	<ul style="list-style-type: none"> いきものがどこにかくれているかを想像できるように、うみのかくれんぼマップを掲示しておく。 単元のゴールとして、見て分かるモデル文を準備しておく。
	②	<ul style="list-style-type: none"> 「いきものかくれんぼカード」を作ることを知り、学習の見通しをもつ。 「いきものかくれんぼカード」を使って、いきもののひみつを友だちに紹介する計画を立てる。 図鑑や科学読み物を読み始める。 		
第2次	③	<p>写真と文を照応させながら、説明の順序に気を付けて読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「うみのかくれんぼ」の文章構成が(問い-答え①-答え②-答え③)の順になっていることを確かめる。 3つの事例のいきものがある場所を確かめ、「かくれんぼマップ」に位置付ける。 図鑑や科学読み物の中から、かくれるいきものさがしをする。 	<p>【読】「問い」と「答え」の構成をつかんでいる。[観察・発表]</p> <p>【言】漢字の読み方に注意しながら文章を読んでいる。[観察・発表]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 既習の学習材「くちばし」と比較しながら読み、「問い」が文章全体にかかっていることに気付かせる。
	④	<p>1 「はまぐり」の事例を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「はまぐり」のかくれている場所・体の特徴・かくれかたを確かめて、気付いたことを出し合う。 「はまぐり」のかくれんぼカードを書く。 補助学習材を使い、「はまぐり」の情報を見つけたを知る。 図鑑や科学読み物の中から自分の紹介したいいきものを決め、かくれている場所を確認してマップに位置付ける。 	<p>【読】説明する事柄が順序よく構成されていることに気づいている。[発表・記述]</p> <p>【言】主語と述語の関係に気を付けて読んでいる。[観察・発表]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「問い」に対する「答え」を、写真と照応したり、本文の色分けをしたりして、見つけさせる。
	⑤	<p>2 「たこ」の事例を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「たこ」のかくれている場所・体の特徴・かくれかたを確かめ、「はまぐり」と比べて気付いたことを話し合う。 「たこ」のかくれんぼカードを書く。 補助学習材を使い、「たこ」の情報を見つける。 図鑑や科学読み物の中から、紹介したいいきものの体の特徴を探す。 	<p>【読】「問い」に対応して、説明する事柄や写真が順序よく構成されていることを理解し、内容を捉えている。[発表・記述]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成と、事柄の順序がつかみやすいように、表にまとめて掲示する。
	⑥ 本時	<p>3 「もくずしよい」の事例を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 前時の学習を生かして読み、「はまぐり」「たこ」と比べて気付いたことや感想を交流する。 読み取ったことをもとに、「もくずしよい」のかくれんぼカードを書く。 補助学習材を使い、「もくずしよい」の情報を観点に沿って選ぶ。 図鑑や科学読み物の中から、紹介したいいきもののかくれかたのひみつを探す。 	<p>【読】自分の経験や知識と結び付けて読んでいる。[発表]</p> <p>【読】4つの観点(名前・場所・体の特徴・隠れ方)に沿って順序に気を付けながら読み、「もくずしよいカード」にまとめて話している。[カード・発表]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「はまぐり」「たこ」の学習の履歴を掲示するなどして、前時までの学びを生かせるようにし、自力で考えさせていく。
	⑦	<p>図鑑や科学読み物を読んで集めた情報をまとめて「いきものかくれんぼカード」を作り、紹介し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 図鑑や科学読み物の中から取り出した情報を、教材文の文章構成に沿ってまとめる。 文章が順序良く書けているか、助詞の使い方が正しいか、主語と述語の関係が正しいか確かめる。 	<p>【読】説明の順序を捉えて図鑑や科学読み物を読み、自分の選んだいきものについてわかった情報をまとめている。 [観察・記述]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 見直しの観点に沿って、ペアで文章を読んで確かめさせる。
	⑧	<ul style="list-style-type: none"> 「いきものかくれんぼ」カードを使って、自分の選んだいきもののかくれかたのひみつを伝え合う。 学習のふりかえりをする。 	<p>【関】調べて分かったことを、進んで友だちに伝え、感想を交流しようとしている。 [観察・発表]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 初めて知ったことや分かったこと、できるようになったことを話させ交流を図る。



7 本時の指導 (6 / 全8時)

(1) ねらい

写真と文とを照応させながら、説明の順序に気を付けて内容を捉えて読むことができる。

(2) 展開

階段	・主な学習活動 課題とまとめ 中心発問 ○児童の反応	・指導上の留意点 ◇評価規準
つかむ5分	1 学習課題を確認する。 「もくずしよい」かくれんぼカードをかいて、よくわかるように せつめいしよう。	・前時の学習をふり返り、かくれかたのひみつを友だちに伝える勉強をすることを伝える。 ・「問い」の文を確認する。
ふかめる25分	2 学習課題を解決する。 (1) 学習場面の内容を読む ① 「もくずしよい」のかくれている場所 ○いわのちかく ② 「もくずしよい」の体の特徴 ○はさみでかいそうなどをきる ③ 「もくずしよい」の隠れ方 ○かいそうなどをからだにつけて、かいそうにへんしんする (2) わかりやすい説明のしかたについて、事例①②も含めて話し合い、観点をとらえる。 「かくれかたのひみつ」をよくわかるように説明するには、どんな順序で伝えればよいのでしょうか。 ○写真の順序 ○「はまぐり」・「たこ」と同じ順序 ○名前→場所→体の特徴→隠れ方の順序 (3) 学習のまとめをする。 ① 「もくずしよい」の写真を使って、いきもの博士になって友だちに説明する。 ② 読んだ感想を「ここがすごい！」に書く。 ③ 感想を交流する。	・観点ごとにサイドラインを引き、読んでわかったことをワークシートに書き込んでいく。(一人学びの手順を示す) ・写真と文を照応させながら、丁寧に確かめていく。 ・「はまぐり」「たこ」と比べることで、文型が同じであることに気付かせる。 ・センテンスで区切ったカードを表にまとめ、同じ観点・構成で順序良く書かれていることを確かめる。 ・「もくずしよい」について詳しく読むことができ、読んでわかったことを大事なことを落とさずに順序よく友だちに説明できたことを共感的に受け止め、価値づける。 ・感想を交流させて、読んだことを再確認する。 ・かくれんぼマップに「もくずしよい」を位置づける。 ◇4つの観点(名前・場所・体の特徴・隠れ方)に沿って順序に気を付けながら読み、「もくずしよいカード」にまとめて話している。[カード・発表]
ひろげる15分	3 「もくずしよい」について書いてある補助学習材を使って、情報の取り出し方を学ぶ。 4 図鑑や科学読み物の中から、紹介したいいきもののかくれかたを調べる。 5 学習を振り返る。 6 次時の学習内容を確認する。	・補助学習材を使って、4つの観点(場所・体の特徴・隠れ方)に沿って情報を取り出す。 ・自分の選んだいきものの隠れ方が分かるところにするしをつける。 ・ワークシートに自己評価を書く。

いきもののひみつをおしえます

うみのかくれんぼ

めあて 「もくずしよい」 かくれんぼカードをかいて、よくわかるように せつめいしよう。

とい

なにが どのように かくれて いるのでしょうか。

こたえ

もくずしよい

写真①

ばしよ

- ・ いわのちかく

写真②

からだ

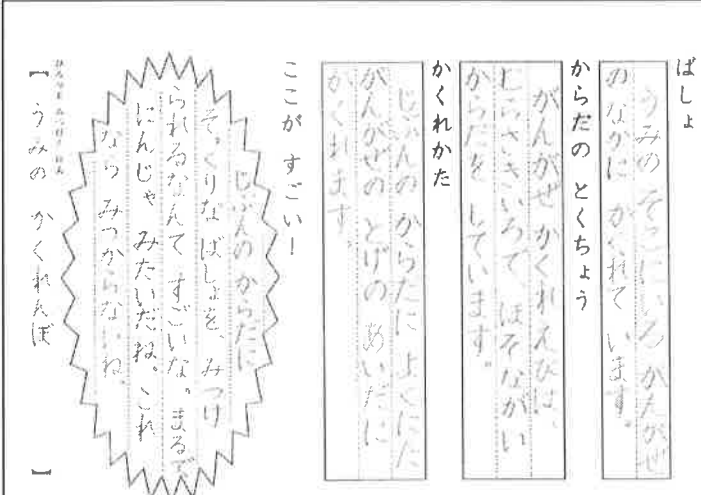
- ・ はさみがある
- ・ かいそうなどを きる

写真③

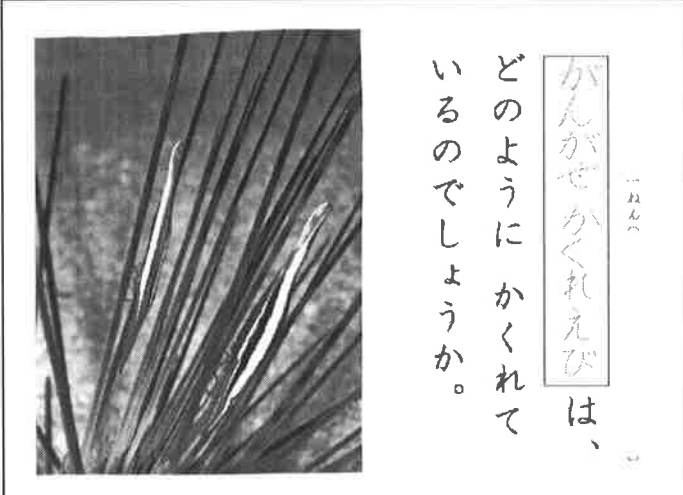
かくれかた

- ・ かいそうなどを からだにつける
- ・ かいそうに へんしんする

いきものかくれんぼカード「がんがぜかくれえび」



《カードの裏面》
「答え」の文…感想も加える



《カードの表面》
「問い」の文…写真や絵を添えて

《カードの裏面》

「答え」の文…感想も加える

《カードの表面》

「問い」の文…写真や絵を添えて

10 補助学習材

	本の題名	著者	出版社
1	うみのかくれんぼ	サンシャイン水族館 監修	ひさかた チャイルド
2	さがして海ハカセ 2 海の生きもののかくれんぼ	小林安雅	偕成社
3	いきものナルホド! Q&A ずかん③ みずのいきもの	武田正倫 監修 近野十志夫 文・編集	学研
4	みいつけた! みちかないきもの 5 しおだまりのちいさないきもの	松橋利光 写真・構成	ポプラ社
5	サンゴの海	長島敏春 写真・文	偕成社
6	魚のこと		玉川大学出版部
7	ちいさなうみのかくれんぼ	齋藤 楨	福音館書店
8	小学館の図鑑 NEO 水の生物	山川史郎 発行者	小学館
9	ポプラディア情報館 魚・水の生物のふしぎ	井田 齊・岩見哲夫 監修	ポプラ社
10	フレーベル館の図鑑ナチュラ 6 さかなとみずのいきもの	武田正倫 監修	フレーベル館
11	ジュニア学研の図鑑 1 2 水の生きもの	武田正倫 監修	学研
12	福音館のかがくのほん 海辺のずかん	松岡達英	福音館